

上小だより

上野原市立上野原小学校
発行日令和2年11月24日
発行者 校長 大場 卓
TEL 0554-62-3104



子どもたちは元気にがんばっています・・・

コロナウイルスの感染拡大が心配されますが、上野原小学校ではこれまで積み重ねてきた取組を継続し、安心・安全な学校生活が送れるよう努力していきたいと考えています。

そんな中、11/13(金)には火災を想定した避難訓練も実施しました。避難訓練においては、まず命を守るためにどうすべきかをしっかりと指導し、実践できるようにしていきたいと思っています。振り返り際には、必ず「考えて行動することの大切さ」について話しています。東日本大震災の際にも、どうしたらよいか考えて行動することの重要性が指摘されました。これらは、あらゆる場面で大切なことだと考えています。学習面でも、生活面でも、それぞれが、それぞれの立場で「どうしたらよくなるか考え行動すること」を念頭に置いて学校生活が送れるように今後も指導していきたいと思えます。



▲静かに素早く避難する子どもたち



▲3密を避けながら校庭に避難しました

大ケヤキの撮影がありました・・・

同じく11/13にドローンを使って大ケヤキの撮影がありました。美しく紅葉した大ケヤキをドローンで撮影する様子子どもたちは興味津々。目をキラキラさせながらドローンの様子を眺めていました。12月にUTYで放送される予定だそうです。



▲マスクをつけて、でも興奮しながらドローンの動きを追っていました・・・

児童会役員選挙の取組もがんばっています・・・

コロナ禍の中ですが、来年度の児童会役員を決めるための取組も進められています。来年度の最高学年となる5年生から会長候補と副会長候補が、4年生からは副会長候補が合計7名立候補し、それぞれの思いを訴えています。どの候補者も上野原小学校をよりよい学校にしようとする思いが伝わってきてとても頼もしいです。クラスの仲間も立候補した友だちのために一生懸命協力しています。学校をよくしようという意欲を持った子どもたちやそれを支えようとする仲間たちがたくさんいることが何よりうれしいです。今年はコロナウイルス感染拡大防止のためオンラインの選挙活動も行っています。来年度もみんなで上野原小学校がすてきな場所であり続けるためにがんばりたいと思います。



▲校庭で支援を呼びかける子どもたち



▲リモートでの演説の様子

6年生が八重山で間伐体験を行いました・・・

11/19(木)に北都留森林組合の方たちにご協力をいただき、6年生が八重山で間伐体験などをしてきました。里山の大切さを学習してきている子どもたちにとって、森を育てる意味や大変さなどについて実体験から学ぶ、とても貴重な経験になったと思います。これからも八重山の学習を進める中で、自然のすばらしさや大切さなどを仲間と共に活動することをとおして学んでいけるように支援していきたいと考えています。



コロナウイルス感染拡大防止について・・・

これまでも様々な機会にお知らせとお願いをさせていただいてきましたが、毎日の検温の実施及び提出、健康の維持管理に引き続きご協力をお願いいたします。ホームページの完全復旧は12月中旬になる見込みのようですが、できる範囲で更新していきますので、ご覧いただきお子さんとの会話のきっかけにさせていただきたいと思います。